

(様式5 表)

**診断・意見書**  
(内部障害・難病に起因する障害・精神障害[発達障害を含む。]等、その他)

氏名	生年月日	(西暦) 年 月 日生	男・女
診断名			
現症 参考となる経過・現症(座位保持能力、筆記能力、コミュニケーション能力等) ※ 裏面に記入してください。			
A 座位の保持 1 座位の保持ができない 2 ( )分程度ならば可能である。 ※ 60分未満の場合には上記( )内に記入してください。 3 60分程度ならば可能である。 4 90分程度ならば可能である。 5 120分程度ならば可能である。 6 その他特記事項 [ ]		C 歩行の状況 1 困難 2 著しく困難 3 歩行不自由 4 歩行不可 5 その他 [ ]	
B 受験可能な姿勢 1 仰臥位 2 腹臥位 3 座位 4 その他 [ ]		D 車椅子 1 要 2 不要	
		E 付添者 1 要 2 不要	
F その他(発達障害を含む精神疾患による配慮を必要とする状況、妊娠等) ※ 裏面に記入してください。			
上記のとおり診断する。  (西暦) 年 月 日  病院又は診療所の名称  所在地  診療担当科名 科  医師名			
			(印)

お願い: この「診断・意見書」は、公認心理師試験において、受験者の希望する受験上の配慮の要否を決定するための資料となりますので、できるだけ具体的に記入してください。

